第3章

カメラを操作して撮影する

静止画を撮影する

パソコン側からの操作で、静止画を撮影します。

撮影する

Web ブラウザを使ってカメラをコントロールし、静止画の撮影を行います。

❶ カメラが正しく接続されていること、カメラとパソコンの電源が入っていること、カメラのモードダイヤルが［ ］になっていることを確認します。

❷ パソコン側でブラウザを起動し、IP アドレスを入力して、カメラのトップページを表示させます。

参照 ・P. 28「ブラウザでカメラのページを開く」

❸［撮影］をクリックします。



撮影に関する設定を行う画面が表示されます。

❹ 画面左部の［静止画］が選択されていることを確認します。

［静止画］が選択されていない場合は、［静止画］をクリックします。



❺ 各項目を設定します。

必要に応じて、撮影に関する各項目を画面で設定します。各項目の詳細については、カメラ編の第3章「撮影する」をご覧ください。

［前回値に戻す］をクリックすると、カメラ側で設定されている値に戻ります。

補足
・非圧縮の静止画を選択した場合には、画像の確認方法や保存方法が異なります。「文字を撮影する」（P. 49）と同様の操作になります。

❻［次に進む］をクリックします。

設定を確認する画面が表示されます。

重要
・記録先として選択したメディア（内蔵メモリー、CFカードやPCカード）がいっぱいのときには、エラーメッセージが表示されます。カードに記録されている不要な画像の削除、あるいは記録先の変更などの操作を行ってください。

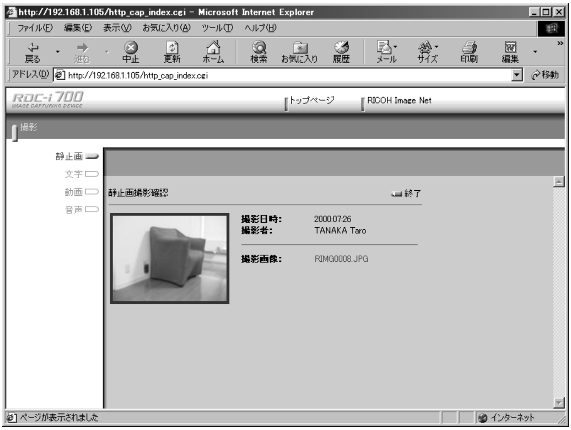
❼ カメラの向きを決めます。

撮影する方向にカメラを向けます。

❽［撮影実行］をクリックします。



約10秒後に撮影が実行され、その画像が縮小された状態で、撮影日時などの情報とともに表示されます。



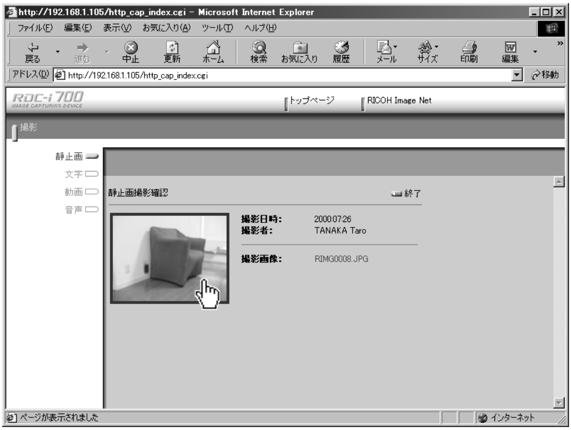
実際のサイズで画像を確認したい場合には、次のページに進んでください。
パソコン（パソコンのハードディスクなど）に画像を保存する場合は、「画像を保存する」（P. 48）に進んでください（この時点で画像はカメラ側に保存されているだけで、パソコン側には保存されていません）。

実際のサイズで画像を確認したり、画像をパソコンに保存したりする必要がない場合は、［終了］をクリックします。撮影に関する設定を行う画面に戻ります。

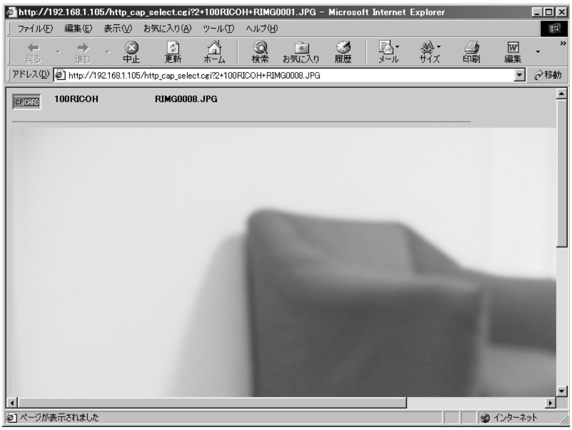
画像を確認する

撮影したばかりの画像を、実際のサイズ（画像の1画素が、画面の1画素に対応する状態）で見るための操作です。

❶ 縮小表示されている画像をクリックします。



新しいウィンドウに、画像が実際のサイズで表示されます。



この画面から、画像をパソコンに保存することができます。次ページをご覧ください。

❷ 見終わったらクローズボックスをクリックします。

ウィンドウが閉じられます。

画像を保存する

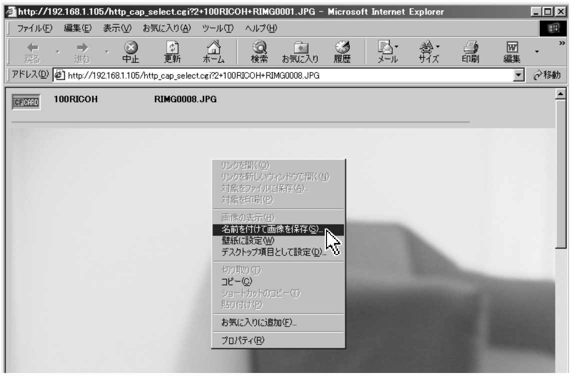
画面に表示されている画像を、パソコンのディスク（ハードディスクなど）に保存する操作です。ただし、非圧縮の静止画として撮影した場合には、保存方法が異なります。「文字を撮影する」の「画像を保存する」（P. 52）と同様の操作になります。

❶ 小さい画像で表示されている場合には、保存したい画像をクリックし、実際のサイズで画像を表示させます。

❷【Windowsの場合】画像にマウスポインタを合わせて、マウスの右ボタンをクリックします。
【Macintoshの場合】画像にマウスポインタを合わせて、[control]キーを押しながらクリックします。

マウスポインタの位置にメニューが表示されます。

❸［名前を付けて画像を保存］をクリックします。



ネットスケープコミュニケーターの場合には、「画像を別名で保存」をクリックします。

保存場所やファイル名を指定するダイアログボックスが表示されます。

❹ 保存場所やファイル名を指定した後、［保存］をクリックします。

これで画像が、パソコン側に保存されます。

補足
- この「保存」の機能は、カメラの持っている機能ではなく、ブラウザの持っている機能です。詳しくは、お使いのブラウザのヘルプや説明書をご覧ください。
- 画像は、JPEG形式のファイルで保存されます。ただし、Windowsの場合は、画像をBMP形式で保存することもできます（ダイアログボックスの［ファイルの種類］で変更します）。

文字を撮影する

パソコン側からの操作で、文字を撮影します。

撮影する

Web ブラウザを使ってカメラをコントロールし、文字の撮影を行います。

❶ カメラが正しく接続されていること、カメラとパソコンの電源が入っていること、カメラのモードダイヤルが [ ] になっていることを確認します。

❷ パソコン側でブラウザを起動し、IP アドレスを入力して、カメラのトップページを表示させます。

参照 ・P. 28「ブラウザでカメラのページを開く」

❸ [撮影] をクリックします。



撮影に関する設定を行う画面が表示されます。

❹ **画面左部の［文字］をクリックします。**



❺ **各項目を設定します。**

必要に応じて、撮影に関する各項目を画面で設定します。各項目の詳細については、カメラ編の第3章「撮影する」をご覧ください。

［前回値に戻す］をクリックすると、カメラ側で設定されている値に戻ります。

❻ **［次に進む］をクリックします。**

設定を確認する画面が表示されます。

重要

・記録先として選択したメディア（内蔵メモリー、CFカードやPCカード）がいっぱいのときには、エラーメッセージが表示されます。カードに記録されている不要な画像の削除、あるいは記録先の変更などの操作を行ってください。

❼ **カメラの向きを決めます。**

撮影する方向にカメラを向けます。

❽［撮影実行］をクリックします。



撮影が実行され、撮影日時などの情報とともに、次のような画面が表示されます。



補足 ・TIFF形式の画像ファイルを表示するためのプラグインが、お使いのブラウザにインストールされている場合には、マークの部分をクリックすることで実際の画像を確認することができます。

パソコン（パソコンのハードディスクなど）に画像を保存する場合は、次のページに進んでください（この時点で画像はカメラ側に保存されているだけで、パソコン側には保存されていません）。
画像をパソコンに保存する必要がない場合は、［終了］をクリックします。撮影に関する設定を行う画面に戻ります。

画像を保存する

撮影したばかりの画像を、パソコンのディスク（ハードディスクなど）に保存する操作です。

❶【Windowsの場合】マークの部分にマウスポインタを合わせて、マウスの右ボタンをクリックします。
【Macintoshの場合】マークの部分にマウスポインタを合わせて、［control］キーを押しながらクリックします。

マウスポインタの位置にメニューが表示されます。

❷［対象をファイルに保存］をクリックします。



ネットスケープコミュニケーターの場合には、「リンクを別名で保存」をクリックします。

保存場所やファイル名を指定するダイアログボックスが表示されます。

❸保存場所やファイル名を指定した後、［保存］をクリックします。

ネットスケープコミュニケーターの場合には、［種類］の項目で必ず［ソース］を選択してください。
これで画像が、パソコン側に保存されます。

補足
・この「保存」の機能は、カメラの持っている機能ではなく、ブラウザの持っている機能です。詳しくは、お使いのブラウザのヘルプや説明書をご覧ください。
・TIFF形式のファイルで保存されます。

動画を録画する

パソコン側からの操作で、動画を録画します。

録画する

Web ブラウザを使ってカメラをコントロールし、動画の録画を行います。

❶ カメラが正しく接続されていること、カメラとパソコンの電源が入っていること、カメラのモードダイヤルが［ ］になっていることを確認します。

❷ パソコン側でブラウザを起動し、IP アドレスを入力して、カメラのトップページを表示させます。

参照 ・P. 28「ブラウザでカメラのページを開く」

❸［撮影］をクリックします。



撮影に関する設定を行う画面が表示されます。

❹ **画面左部の［動画］をクリックします。**



❺ **各項目を設定します。**

必要に応じて、録画に関する各項目を画面で設定します。各項目の詳細については、カメラ編の第3章「撮影する」をご覧ください。

［前回値に戻す］をクリックすると、カメラ側で設定されている値に戻ります。

補足 ・録画中に［ズーム］を動かすことはできません。

❻ **［次に進む］をクリックします。**

設定を確認する画面が表示されます。

重要

・記録先として選択したメディア（内蔵メモリー、CFカードやPCカード）がいっぱいのときには、エラーメッセージが表示されます。カードに記録されている不要な画像の削除、あるいは記録先の変更などの操作を行ってください。

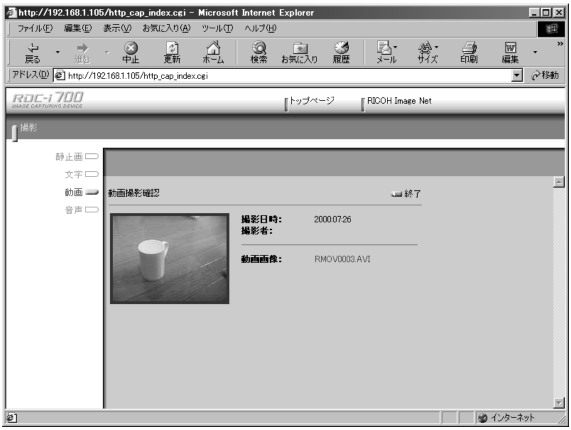
❼ **カメラの向きを決めます。**

撮影する方向にカメラを向けます。

❽［録画実行］をクリックします。



録画がはじまり、画面には「録画中です」というメッセージが表示されます。設定した時間の録画が終わると、次のような画面が表示されます。



補足 ・AVI形式の動画ファイルを再生するためのプラグインが、お使いのブラウザにインストールされている場合には、画像をクリックすることで録画した動画を確認することができます。

パソコン（パソコンのハードディスクなど）に動画を保存する場合は、次のページに進んでください（この時点で動画はカメラ側に保存されているだけで、パソコン側には保存されていません）。
動画をパソコンに保存する必要がない場合は、［終了］をクリックします。録画に関する設定を行う画面に戻ります。

動画を保存する

撮影したばかりの動画を、パソコンのディスク（ハードディスクなど）に保存する操作です。

❶【Windows の場合】表示されている画像にマウスポインタを合わせて、マウスの右ボタンをクリックします。
【Macintoshの場合】表示されている画像にマウスポインタを合わせて、［control］キーを押しながらクリックします。

マウスポインタの位置にメニューが表示されます。

❷［対象をファイルに保存］をクリックします。



ネットスケープコミュニケーターの場合には、「リンクを別名で保存」をクリックします。

保存場所やファイル名を指定するダイアログボックスが表示されます。

❸ 保存場所やファイル名を指定した後、［保存］をクリックします。

ネットスケープコミュニケーターの場合には、［種類］の項目で必ず［ソース］を選択してください。
これで動画が、パソコン側に保存されます。

補足
・この「保存」の機能は、カメラの持っている機能ではなく、ブラウザの持っている機能です。詳しくは、お使いのブラウザのヘルプや説明書をご覧ください。
・動画は AVI 形式の動画ファイルで保存されます。

音声を録音する

パソコン側からの操作で、音声を録音します。

録音する

Web ブラウザを使ってカメラをコントロールし、音声の録音を行います。

❶ カメラが正しく接続されていること、カメラとパソコンの電源が入っていること、カメラのモードダイヤルが［∿］になっていることを確認します。

❷ パソコン側でブラウザを起動し、IP アドレスを入力して、カメラのトップページを表示させます。

参照 ・P. 28「ブラウザでカメラのページを開く」

❸［撮影］をクリックします。



撮影に関する設定を行う画面が表示されます。

❹ 画面左部の［音声］をクリックします。



❺ 各項目を設定します。

必要に応じて、録音に関する各項目を画面で設定します。各項目の詳細については、カメラ編の第3章「撮影する」をご覧ください。

［前回値に戻す］をクリックすると、カメラ側で設定されている値に戻ります。

❻［次に進む］をクリックします。

設定を確認する画面が表示されます。

重要

・記録先として選択したメディア（内蔵メモリー、CFカードやPCカード）がいっぱいのときには、エラーメッセージが表示されます。カードに記録されている不要な画像の削除、あるいは記録先の変更などの操作を行ってください。

❼ カメラの向きを決めます。

録音する音の方向にカメラのマイクを向けます。

❽［録音実行］をクリックします。



録音がはじまり、画面には「録音中です」というメッセージが表示されます。設定した時間の録音が終わると、次のような画面が表示されます。



補足 ・WAV形式の音声ファイルを再生するためのプラグインが、お使いのブラウザにインストールされている場合には、マイクのマークの部分をクリックすることで録音した音声を確認することができます。

パソコン（パソコンのハードディスクなど）に音声を保存する場合は、次のページに進んでください（この時点で音声はカメラ側に保存されているだけで、パソコン側には保存されていません）。
音声をパソコンに保存する必要がない場合は、［終了］をクリックします。録音に関する設定を行う画面に戻ります。

音声を保存する

録音したばかりの音声を、パソコンのディスク（ハードディスクなど）に保存する操作です。

❶ **【Windowsの場合】マイクのマークが表示されている部分にマウスポインタを合わせて、マウスの右ボタンをクリックします。**
【Macintoshの場合】マイクのマークが表示されている部分にマウスポインタを合わせて、［control］キーを押しながらクリックします。
マウスポインタの位置にメニューが表示されます。

❷ **［対象をファイルに保存］をクリックします。**



ネットスケープコミュニケーターの場合には、「リンクを別名で保存」をクリックします。

保存場所やファイル名を指定するダイアログボックスが表示されます。

❸ **保存場所やファイル名を指定した後、［保存］をクリックします。**
ネットスケープコミュニケーターの場合には、［種類］の項目で必ず［ソース］を選択してください。
これで音声が、パソコン側に保存されます。

補足
・この「保存」の機能は、カメラの持っている機能ではなく、ブラウザの持っている機能です。詳しくは、お使いのブラウザのヘルプや説明書をご覧ください。
・音声はWAV形式の音声ファイルで保存されます。